



平成30年 6月29日

第312号

〔発行〕 (公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部
支部長 プレス工業株式会社 藤沢工場
編集 藤沢支部広報委員会
<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

平成30年度

「全国安全週間」を迎えて

藤沢労働基準監督署

署長 小沼 みち子



日頃から、労働災害防止につきまして御尽力賜り誠にありがとうございます。

平成30年度のスタートとともに「第13次労働災害防止計画」も始まりました。

全国安全週間は昭和3年に実施されて以来、今年で91回目、人でいうと卒寿を経ました。元号も昭和から平成に変わり、この第13次労働災害防止計画期間中に新たな元号を迎えることになります。これまで、労働災害防止に関わった労働者数は途方もない数になると思います。労働者自身のみならず、その労働者を支える御家族も合わせると…想像しきれません。しかし、このことを考えると、全国安全週間の基本理念「人命尊重」の崇高な理念も理解できる気がします。

統計資料によりますと、この長きにわたる先人達の取組により、昭和36年に最も多い6,712人の方が亡くなられた頃に比べ、第12次労働災害防止期間中の平成28年には928人まで少なくなっています。逆に言うと、まだ900名を超える方が労働災害により亡くなられています。

第13次労働災害防止計画では、労働災害による死亡者数を15%以上、休業4日以上災害による傷病者数を5%以上減少することを目標としています。

前段のマクロ的な目線から数値目標が掲げられました。各職場ではひとりひとりの感覚を研ぎ澄まし、ミクロな目線を大切に、柔軟な視点を持って労働災害防止に取り組んでいくことが必

要と考えます。

各職場での取組に当たり、全国の災害統計を利用していただき、死亡災害は墜落災害や交通事故が半数近くを占めている、死傷災害は転倒災害、墜落転落災害、腰痛を含む無理な動作などによる災害が半数以上である、高齢者の占める割合が増加傾向にあるなど参考にさせていただければと思います。

災害が減少していく中で、危険予知、災害予防の考え方から、平成11年に労働安全衛生マネジメントシステム、リスクアセスメントが示され、過去に発生した同種の労働災害を繰り返さないような取組や知識も定着してきたと思います。

この第13次労働災害防止期間中、生産設備や技術の進歩、働き方の変化により生じる災害内容に注視して、的確な処方がとられるよう努力し続けなければなりません。

本年の全国安全週間の準備月間6月1日から30日、本週間7月1日から7日におけるスローガンは「**新たな視点で見つめる職場 創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災**」です。

人生100年時代、労働災害により不自由な生活を強いられる人が一人でも少なくなることを目指して、一人でも多くの人が災害防止のことを考えていただけますよう、また、現場で災害防止に身近な方は今一度安全再点検を行っていただきますようお願いいたします。

〔平成30年度 (公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部スローガン〕

**働く人の安全と健康が確保できる職場を目指し
力強く活動を推進しよう！**

第91回全国安全週間湘南地区推進大会

6月8日(金) 藤沢市民会館小ホール

『第91回全国安全週間湘南地区推進大会』が6月8日(金)藤沢市民会館小ホールにおいて、249名(177事業所)の参加者のもと、開催されました。

はじめに日本ボイラー協会神奈川支部藤沢地区会鈴木地区会長による開会のご挨拶があり、引き続き藤沢労働基準監督署小沼署長より、昭和3年に始まった全国安全週間は、卒寿を超えた長期間にわたる全国規模の活動となり、労働災害防止計画も今回で第13次を迎え、この間に全国的な労働災害は減少傾向になっているものの、繰り返される災害には深く原因を追究し再発防止を図ることと、リスクアセスメントが導入されリスク回避の対策を進めることで安全な職場づくりへの取り組みをお願いします、とのお話を頂きました。

来賓の代表として寒川町木村町長よりご祝辞を頂いた後に、藤沢労働基準監督署安全衛生課関課長より、第91回全国安全週間実施要綱に加えて平成30年度神奈川労働局重点施策と第13次労働災害防止推進計画などの諸事項についてお話を頂きました。

また、国内・神奈川県内・藤沢監督署管内で生じた労働災害状況の解説もありました。

特別講演では、弁護士法人シティ総合法律事務所会田氏より企業の「安全配慮義務違反について」というテーマのご講演を頂きました。安全配慮義務は、使用者である企業が労働者の生命や健康を危険から保護するよう配慮すべき義務として、労働契約法制定により明文化されたが、実際の適用では、労働安全衛生法などの解釈や過去の判例に基づき企業の責任が決まることから、企業の法令遵守の重要性を認識する講演でした。

大会の締めくくりとして建設業労働災害防止協会神奈川支部湘南分会小玉分会長より閉会挨拶を頂き終了いたしました。〈デンカ(株)大船工場 森〉



優良工場見学研修会

メルシャン(株)藤沢工場・神奈川県総合防災センター・麒麟ビバレッジ(株)湘南工場を見学

6月12日(火)に平成30年度「優良工場見学研修会」を開催しました。今回は42名(33社・事務局含む)の参加があり、メルシャン(株)藤沢工場、神奈川県総合防災センター、麒麟ビバレッジ(株)湘南工場を見学させていただきました。

最初の見学先メルシャン(株)藤沢工場では、工場の概要説明や安全活動などのご紹介いただいた後、工場内を見学をさせていただきました。藤沢工場はワイン生産量日本一を誇る神奈川県の95%を製造されており、また製造している商品はワインだけでなく600品目にもわたるそうです。15mほどの高さがある発酵タンクからは藤沢市内が眺望でき、発酵中のワインの良い香りが漂っていました。敷地内には、安全に配慮した工夫が至る所に施され、すれ違う従業員の皆様が元気にご挨拶をしてくださり、全従業員が一体となって安全職場を作られている印象を強く受けました。

続いて車中にて昼食をとった後、神奈川県総合防災センターを見学しました。相模湾を震源地と想定した大津波や火山噴火についての映像鑑賞、地震体験、強風体験、消火体験、煙避難体験などを通して災害の怖さと防災対策の柱「自助」「共助」の大切さを学びました。また、通報訓練電話やAED体験、避難所体験エリアなどもあり、ここで体験できる全てのことが実際に自分たちの身に起こり

うるということを再認識し、いざと言う時に行動できるよう日頃から防災意識を持って生活する必要性を痛感しました。敷地内では偶然にも「神奈川県消防救助技術指導会」が行われており、県内消防隊員の勇姿を拝見することもできました。

最後に麒麟ビバレッジ(株)湘南工場を見学しました。たくさんのソーラーパネルが目を引く湘南工場では、紅茶やお茶など40品目のペットボトルの成型から商品発送までを行っており、1日最大250万本を製造されているそうです。私たち参加者が特別調査委員となり工場内の様々な秘密を調査、また実際にペットボトルの成形や被せたラベルを蒸気で縮ませてペットボトルに密着させる蒸気トンネルを目の前で披露いただき、楽しく見学をさせていただきました。

最後となりますが、今回もバスのご提供をいただきました。すゞ自動車(株)藤沢工場様に感謝申し上げます。〈(株)HGSTジャパン 日高〉



メルシャン(株)藤沢工場



麒麟ビバレッジ(株)湘南工場

藤沢労働基準監督署からのお知らせ



労働保険の年度更新について

～労働保険（労災保険・雇用保険）の申告手続はお済みですか？～

平成30年度の年度更新は、7月10日（火）までに手続をお願いします。

中小企業事業主のみなさまへ

「働き方改革」への取り組みを支えるため 労働時間相談・支援コーナー を設置しました。

専門の「労働時間相談・支援班」が、以下のようなご相談について、
お悩みに沿った解決策をご提案します。

- ㊦ 時間外労働・休日労働協定（36協定）を含む労働時間全般
- ㊦ 変形労働時間制などの労働時間に関する制度の導入
- ㊦ 長時間労働の削減に向けた取り組み
- ㊦ 時間外労働の上限設定などに取り組む際に利用可能な助成金

時間外労働等改善助成金 など（平成30年4月～（予定））

- ◆ 時間外労働の上限設定などに取り組む皆様を、**4コースの助成金で強力サポート!!**
- ◆ そのほか、人手不足・人材育成などに関する助成金もご活用いただけます。
詳しくは以下のURLのほか、都道府県労働局、ハローワークまでお問い合わせ下さい。
(URL) http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/

時間外労働上限設定コース

時間外労働の上限規制に対応するため、限度基準を超える時間数で36協定（特別条項）を締結している事業場が、一定の時間以下に上限設定を引き下げることを支援します。

お問合せは都道府県労働局まで

勤務間インターバル導入コース

休息時間が9時間以上となる「勤務間インターバル※」を新規導入、対象労働者の範囲の拡大、休息時間を延長する取り組みを支援します。※勤務終了後、次の勤務までに一定時間以上の休息時間を設けるもの

お問合せは都道府県労働局まで

職場意識改善コース

年次有給休暇の取得促進や所定外労働の削減への取り組み、所定労働時間を短縮して週40時間以下とする取り組みを支援します。

お問合せは都道府県労働局まで

テレワークコース

在宅またはサテライトオフィスにおいて就業するテレワークを新規導入、または拡充して活用する取り組みを支援します。

お問合せはテレワーク相談センターまで

安・健・快 雑感

趣味と言えるものは特にありませんが、CDとは少し違う感じの音色が好きで、LPレコードで色々なジャンルの音楽を聴くことくらいです。レコードを聴く針を違う針に交換すると、また少し違う音色が楽しめます。音楽には癒しの効果もあると言われていますが、さらに室内にいる愛犬二匹（チワワ 9才メス、チワワ 9か月メス）が寄り添ってきたり、抱っこを催促してくると、より一層癒される感じがします。

癒されているだけではなく、健康のために適度の運動が良いと言われていますので、休みの日には愛犬を散歩に連れて行きますが、歩いたかと思うと止まる、また歩き始めても止まって道端の匂いを嗅いだりと、この歩調に合せると

菱電湘南エレクトロニクス株式会社

芦川 征典



運動とはほど遠い感じですよ。

普段は全くと言っていいほど運動をしないため、健康づくりのために近い距離であれば車を使わない、バスに乗らずに歩いて行くなど、身近にできそうなことから始めて、体を動かす、運動をする習慣をつけていきたいと思います。

皆様も、身近にできる健康づくりから始めてみてはいかがでしょうか。



〔当面の支部行事予定〕

○職長教育第2回	7月3日(火)～4日(水)	場所：藤沢市建設会館4階大会議室
○アーク溶接等の業務に係る特別教育	7月11日(水)～13日(金)	場所：(株)神戸製鋼所藤沢事業所
○粉じん作業特別教育	7月20日(金)	場所：藤沢市建設会館4階大会議室
○安全衛生推進者養成講習会	7月23日(月)～24日(火)	場所：藤沢市建設会館4階大会議室
○KYT講習第1回	9月4日(火)	場所：藤沢市建設会館4階大会議室
○職長教育第3回	9月19日(水)～20日(木)	場所：藤沢市建設会館4階大会議室
○衛生推進者養成講習	9月27日(木)	場所：藤沢市建設会館4階大会議室

〈編集後記〉

ゴールデンウィークに、1泊2日で京都旅行に行ってきました。4月30日は伏見稲荷大社、5月1日は嵐山を観光してきました。

京都駅より電車で移動しましたが、通勤ラッシュのような満員電車で、駅のホームは人だらけ。ホームを歩いて移動するのも大変で、ホームから落ちそうになりました。

また、外国人が多く、電車内は英語・中国語・韓国語等が飛び交っていました。当然観光地も激混みで、歩くのも大変でした。

中学の修学旅行で行った時は、バス移動だったので駅の状況は分かりませんが、観光地は、そんなに混んでいなかったような？

帰りは時間があったので、京都駅ビルで日本酒の試飲を楽しんでました。お陰様で、新幹線では良く眠れました Zzz もちろん、新幹線内でも飲みましたよ。〈(株)湘南ユニテック 阿諏訪〉

